



Chitose Rotary Club

村田会長方針
“向上心・相互扶助・親睦”

会長 村田 研一 副会長 高橋 都 幹事 沼田 常好
会長エレクト 川端 清 会計 大澤 雅松
第2510地区ガバナー 細川 好弘 第7グループ・ガバナー補佐 佐々木 昭

ロータリー創立日 1905年2月23日
千歳RC創立日 1967年4月26日

～ 2月は世界理解月間 ～

【 ロータリー創立記念日・世界理解と平和の日 (2/23) 】

本日の例会 (2月21日 第34回) 夜間移動例会

担当: 親睦活動委員会

第33回 (通算2257回) 例会報告

日時: 2013年2月14日 12:30~13:30

場所: ANAクラウンプラザホテル千歳

プログラム: 通常例会

担当: クラブ会報・広報・雑誌・IC委員会

司会: SAA・プログラム委員会 藤川 俊一 会員

四つのテスト: SAA・プログラム委員会

副委員長 齊藤 博徳

幹事報告 (沼田 常好 幹事)

(1) 2月7日、第3回IM実行委員会が開催されました。詳細は次週発行のクラブ会報に掲載しますので、目を通して下さい。また、IMは会員皆様が全員登録・参加の上、千歳RCの総意で成功させるようお願いいたします。

(2) 千歳セントラルRCから、3月13日 (水) 夜間例会への出席案内が来ております。「東日本大震災～忘れない、忘れてはいけない～」と題してRI第2520地区、岩沼ロータリークラブ (宮城県) 副幹事 渡辺真多氏による講演があります。皆様には来週早々にFAXによりご案内します。

(3) 2月21日の夜間例会は、ANAクラウンプラザホテル千歳11階ラウンジ「アストラル」において行います。夜景を見ながらロータリーを語り、傘寿の丹治秀一PC、傘寿の村上光輝PCと2月に誕生された会員の誕生祝いを含めて行いますので、例会へのご出席をお願いいたします。

(4) 第16回理事会を2月28日、11時より開催します。プログラムの変更等がありますので理事会で審議の上、会員の皆さんにご理解をいただくこととしております。

会長挨拶 (村田 研一 会長)

今月12日、火曜日に開催の千歳プロバスクラブの2月例会に佐々木昭ガバナー補佐と私の二人が出席して参りました。皆さんもご承知の通り、千歳ロータリークラブ創立40周年記念事業の一つとして2008年4月27日に「プロバスクラブ設立宣言」を行い、同年6月24日にチャーターメンバー27名が出席して千歳プロバスクラブの設立総会が行われたところです。以来、プロバスクラブの例会では、毎回、会員卓話や3分間スピーチなどを活発に行われ、素晴らしいクラブに成長していると感じて参りました。元千歳ロータリークラブの会員でありました山田睦雄PC、服部隆志PC、山田三重子氏、榊原武雄氏等の懐かしい顔が見られ、お元気で出席されておりました。

さて、今月は「世界理解月間」です。1905年2月23日にポール・ハリスと3人の仲間と一緒にロータリークラブを発足した日であります。今日では、毎年2月23日をロータリー設立記念日として「世界理解と平和な日」と定められております。世界を正しく理解し、本当の意味で世界平和の日が来ること祈っております。

話は変わりますが、先般、NHK・TV放映を観ていましたところ、3.11東日本大震災を経験した人々に「全国の人々に今、何を言いたいですか」とのインタビューをしておりました。その中で被災者の一人が「東北の我々は復興のために頑張っている。いつまでも我々のことを被災地とか被災者と、もう言わないで欲しい。」とっておりました。私たちロータリアンも相手に対する“思いやり”とか“ことば”も相手の立場に立って考えてみることも大事なことでおと思っています。

卓話 (親睦活動委員会 副委員長 大澤 雅松)

「地域と新聞」

～社会の中で新聞が果たす役割、地域社会での地域紙の役割や姿勢などの考察～



ロータリーでは「世界理解月間」ですが、「think global act local」謂わば「地域を知って世界を理解しよう」という観点から、「地域と新聞」を卓話の主題に考えました。そこで、足元の地域紙「千歳民報」について、創刊から50年を振り返り、今後を展望してみたいと考えます。

私の生い立ちと新聞ですが、昭和29年、苫小牧錦岡生まれで、当時ラジオはあったが、テレビは小学生になってからのものでした。その中で、新聞は

いつも家にあり、「読むもの」のほかに「畳の下敷き、襖の下張り、弁当包み、フライパンの油拭き」等々に「使うもの」でもありました。

子供の頃は自動車の設計技師になりたいと思っていましたが、自分が理科系ではなく文科系だと自覚し、高校の頃から教師や新聞記者も選択肢の一つと考えるようになりました。自分の金儲けの為だけに働くのではなく、世の中に役立つ職業に就きたい・・・との思いがありました。大学が東京なので本州での就職もありましたが、結局、地元の「(株)苫小牧民報社」に決めました。ところで、皆様は既にご存知でしょうか「千歳民報社」という会社はなく屋号のようなもので、(株)苫小牧民報社の千歳本社という存在です。

苫小牧民報は昭和25年1月に創刊し、当初は「南北海(みなみほっかい)」で翌26年に題号を苫小牧民報に改め、その年に始まった苫小牧港築港の動きを軸に地域に密着した報道を続けていました。その後、昭和38年7月に千歳支社(平成元年から千歳本社)を開設し、今年で千歳民報創刊50周年となります。昭和38年4月に苫小牧港が供用開始され千歳空港の民間旅客ターミナルビルが完成したりと、道央新産業都市になったこの一帯は昭和37~45年、大幅に公共投資が実行されました。昭和40年3月には恵庭支局を開設し「地域の健全な発展のために、地域への限らない愛情を持って」日々の新聞づくりに努めてまいりました。⇒資料①

昨今の新聞業界は、「新聞を読まない層の増加や景気の長期低迷」と「パソコンやスマートフォンなどで新聞が読めるなど電子媒体の普及」などで、販売部数・広告売上・チラシ売上など全てにおいて苦戦中です。新聞に直接載せる広告費で「1999年(H11年)1兆1,535億円⇒2011年(H23年)5,990億円」と激減しています。しかし、広告費全体では「1999年5兆6,996億円⇒2011年5兆7,096億円」と増加しています。テレビ業界も自社番組宣伝が増え広告収入は減っています。インターネット系に広告費が回っているということになります。⇒資料③、④

このように厳しい環境下ではありますが、私たち千歳民報は「日本新聞協会 新聞倫理綱領(S21年7月制定、H12年一部改定)」に則り「国民の『知る権利』は民主主義社会を支える不変の原理である」ことを尊重し「言論・表現の自由のもと、高い倫理意識を備え、あらゆる権力」から独立した機関として、他の媒体と一線を画していきます。そして「地域の健全な発展」を民主主義というもので構築して行くために、地域の皆様に「知る権利」に基づいて「正確で公正」な情報を提供していきます。

⇒資料①、②

今後も地域紙「千歳民報」を続けていくための選択として創刊50周年を迎える7月に大幅な紙面刷新と「独立と寛容」「正確と公正」を保つために料金も見直すかもしれません。皆様方には「この紙面で民主主義が担保できるのか」など厳しく見ていただいてご意見、ご指摘を賜ればありがたいと思えます。

資料①、②、③、④はホームページをご覧ください

第3回IM実行委員会の開催

2月7日(木)、ANAクラウンプラザホテル千歳において例会終了後、第3回IM実行委員会を佐々木昭第7グループガバナー補佐はじめ11名が出席して行われました。

委員会では、(1)これまでの進捗状況(今村IM実行委員長)、(2)開催に向けての対応と今後の取り組み(佐々木ガバナー補佐)などについて報告されました。次いで、審議事項として(1)今後の委員会活動について、委員会ごとに打合せを行い、実施計画と準備を進める。(2)オープニング用CD編集の是非と今後の対応について。(3)質疑応答では、各委員会の任務内容の確認や疑問点について話し合いがあり、IM実施に関する共通の認識に至りました。

最後、村田会長より“千歳RCの総力を持って『お持て成しの心』でIMを成功させなければならない”“各担当委員会が中心となりクラブロータリアンが丸となって頑張ってください”と挨拶がありました。

第4回IM実行委員会は、3月1日、13時よりANAクラウンプラザホテル千歳において開催します。

なお、IMのオープニング時に千歳RCの活動をCDで放映することとなり、2月13日13時、佐々木昭ガバナー補佐、今村IM実行委員長などと千歳RAC幹事吉岡毅氏(株)ツヨシオカ社長)と打合せを行い、吉岡氏の支援を得てオープニング用CD編集作業を行うこととなりました。(報告:酒井)



佐々木昭ガバナー補佐説明(2/7)

ニコニコBOX

①大澤雅松 会員 本日の卓話をさせていただきます。よろしくお祈りします。②田中敬二 会員 本日の卓話を大澤大先生、よろしくお祈りします。③村上光輝 PC 誕生日:昭和8年2月※日、80歳です。これからもよろしくお祈りします。④大西信也 会員 知っている人は知っている「みのや雅彦」のライブが2月9日、千歳市民文化センターで行われ、一番前の席で鑑賞して来ました。素晴らしかったです。⑤伊藤一三 会員 2月10日、札幌にいる5歳の孫娘が手作りのバレンタインチョコを持って遊びに来ました。いつ会っても孫は無条件に可愛いと感じました。(♡)⑥村田研一 会長 千歳の街の冬まつりが無事に終わりました。⑦沼田常好 幹事 ⑧2月11日の千歳民報第一面に市町連の記事が載りました。内容は町内会加入減少の実態と町内会加入によるメリットなどでした。ありがとうございました。⑨2月18、19日に防音工事の件で防衛省に要望書を持っていき、道内選出の国会議員にもお渡しして来ます。

(※:個人情報につき割愛しています)

本日のニコニコ集計7名 合計 8,000円

出席率

今回:54.7%(2月14日=29/53、実数)

2 確定:77.4%(1月31日=41/53、うちMu4名)